

# Trace Elliot® Transit B

ベース用プリアンプ



取扱説明書  
日本語マニュアル

# TRACE ELLIOT® TRANSIT™-B プリアンプ

Trace Elliot Transit-Bベースギタープリアンプペダルをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

Transit-Bは、ベーシストのために開発されたプロフェッショナル・グレードのプリアンプです。

Trace Elliot特有のPre-shape、5バンドEQ、そしてデュアル・バンド・コンプレッションのように細かくトーンを作り込むための機能を備えています。

また、ドライブセクションでは、原音と歪みの割合を調整することができるブレンド・コントロール機能が、そして低音をさらに強調するベース・エンハンスメント機能が、それぞれTrace Elliotの新たな機能として追加されました。

バックライト・コントロールパネルは、クロマチック・チューナーとして使用することができ、正確にチューニングをすることができます。

XLRバランス・アウトプット(Pre/Post選択可)、ドライ・アウトプット、そしてヘッドフォン・アウトプットなど、練習からライブステージまで、プレイヤーが求める様々な機能が備わっています。

D.I. アウトプットからは、プレイヤーの意図する音がダイレクトに出力されるため、日々演奏環境が変わるツアーでも、常に同じ音をミキシング・コンソールに送ることができます。

そして、Transit-Bは、エフェクターボードやバッグにも省スペースで収まるように設計され、どこへでも簡単に持ち運ぶことができます。

コントロールセクションは全てシンプルなレイアウトになっており、簡単に、かつ直感的に微調整することが可能です。

本機を最大限に活用していただくためにも、ご使用される前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

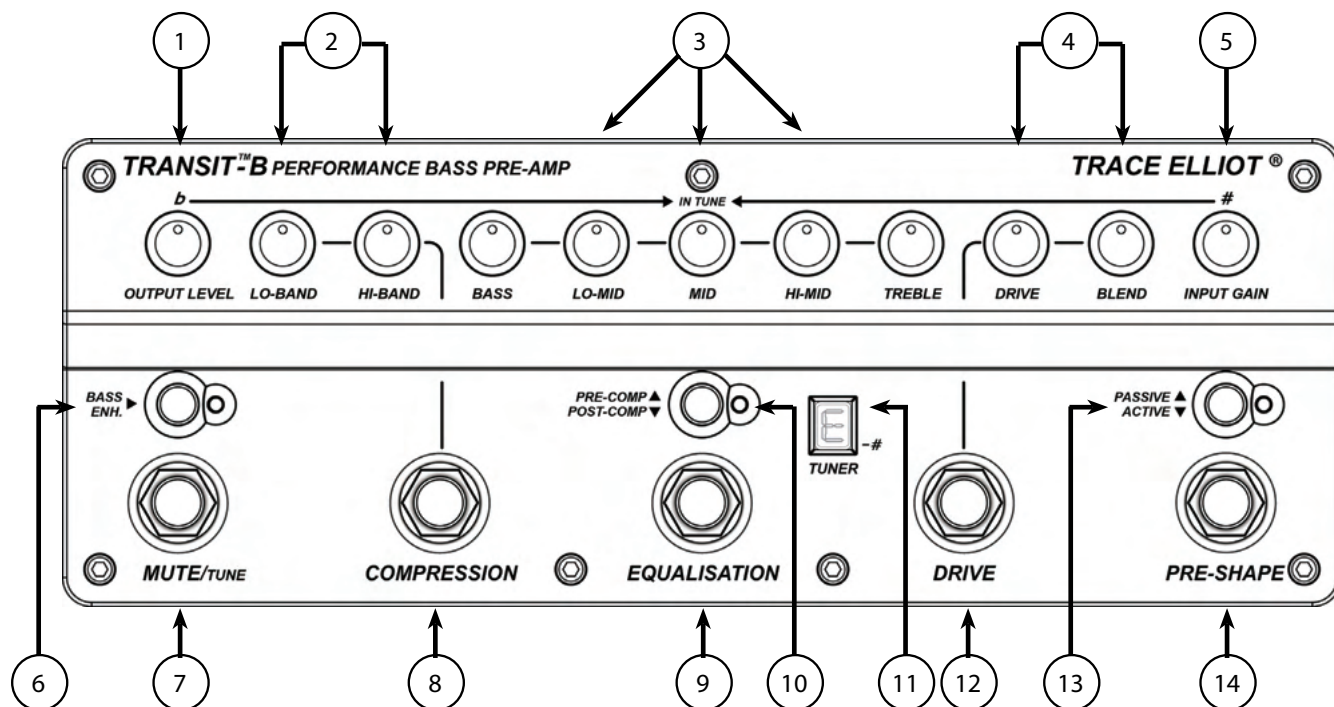
## 特徴:

- ・バックライト付きのコントロール
- ・パッシブ/アクティブ スイッチ
- ・Trace Elliot特有のEQカーブを再現したプリ・シェイプ・スイッチ
- ・ブレンド・ノブ付きドライブコントロール
- ・5バンドEQ
- ・デュアルバンド・コンプレッサー
- ・ミュート/チューナー・スイッチ
- ・クロマチック・チューナー内蔵
- ・インプット・ゲイン/アウトプット・レベルのコントロール
- ・ライン・アウトプット/インストゥルメンタル・アウトプット/ドライ・アウトプット
- ・プリ/ポスト XLRバランス出力(グラウンド・リフト・スイッチ付)
- ・Auxインプット
- ・ヘッドフォン・アウトプット
- ・本体寸法：312mm W x 114mm D x 58.4mm H
- ・重量：1.18 kg (本体のみ) / 1.45 kg (本体+キャリングバッグ+電源アダプター)

**注意:** 説明書に記載してあります注意や警告文をお読み下さい。

これらの警告は、Trace Elliot製品を安全にお使い頂くにあたり非常に重要です。

## トップパネル



### (1)アウツプット・レベル

プリアンプのアウツプット・レベルをコントロールします。  
XLRダイレクト・アウトからミキシング・コンソールに送るレベルを変えずに、  
1/4"ジャックで接続したアンプやその他の機器に送るレベルをコントロールすることができます。

### (2)LO-BAND/HI-BAND

コンプレッションの掛かり具合を、低音域の周波数帯と高音域の周波数帯に分けて調整することができます。

### (3)5バンド・イコライゼーション・コントロール

プリアンプのEQをコントロールします。過度にブーストし、EQ回路内でクリッピングが発生すると、  
緑色に点滅しているMIDノブのLEDが赤色に変わります。

### (4)ドライブ/ブレンド・コントロール

(12)のドライブ・スイッチを押した時の歪みの量をコントロールします。  
ブレンドは、原音と歪んだ音の割合をコントロールします。

### (5)インプット・ゲイン

楽器からのインプット・レベルをコントロールします。クリッピング時にはバックライトLEDが赤色に変わります。  
クリッピングすること避け、可能な限り高めに設定するのが理想です。

### (6)ベース・エンハンスメント・スイッチ

独自の超低音域の音を生み出すために内蔵されている回路のON/OFFを切り替えます。  
サブウーファーが無い場合や、エフェクターや手元で低音域をブーストするのに限界があるシステムの場合、  
このスイッチを押すことにより、超低音域を一気にブーストすることができます。  
※キャビネット・スピーカーがダメージを受けないように、必ず小さい音量で効果を確認してからご使用ください。

### (7)ミュート/チューナー・スイッチ

音をミュートし、(11)チューナー機能のON/OFFを切り替えます。

### (8)コンプレッション・スイッチ

プリアンプの低音域の周波数帯と高音域の周波数帯に掛かるコンプレッション機能のON/OFFを切り替えます。

### **(9)イコライゼーション・スイッチ**

搭載されている5バンドEQのON/OFFを切り替えます。

### **(10)PRE/POSTコンプレッション・スイッチ**

5バンドEQの前にコンプレッションを掛けるか、後に掛けるかを選択できます。

### **(11)チューナー・ディスプレイ**

(7)ミュート/チューナー・スイッチのON/OFFを切り替えます。

弾いている音がディスプレイに表示され、上のノブのLEDが点灯してフラットかシャープかを表します。

中央の赤色LEDが単独で光る時は、チューニングが合っていることを表しています。

### **(12)ドライブ・スイッチ**

オーバードライブ機能のON/OFFを切り替えます。

### **(13)パッシブ/アクティブ・インプット・スイッチ**

ベース本体に搭載しているピックアップ(パッシブ/アクティブ)の種類に合わせた最適な設定を行うことができます。

※ボタンを押すと赤いランプが点灯し、アクティブ・インプットが選択されていることを表します。

### **(14)プリ・シェイプ・スイッチ**

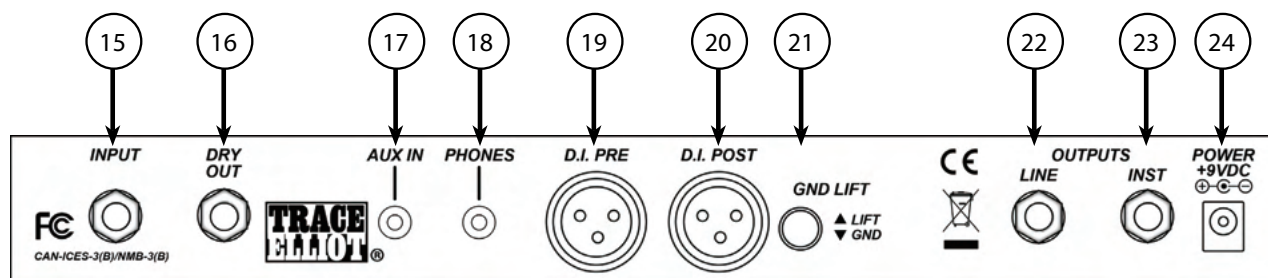
Trace Elliot特有のEQ設定である「Mid Pre-Shape」のON/OFFを切り替えます。

往年のTrace ElliotのグラフィックEQを搭載したアンプを使ったことがある方なら、すぐに分かるでしょう。

このEQ設定では、55Hzと2kHz~5kHzがそれぞれブーストされ、400Hzを中心とした周波数帯をカットします。

これにより、輪郭のはっきりとしたパンチのあるサウンドメイキングを行うことができます。

## リアパネル



### (15)インプット・ジャック

ベース本体からのケーブルを接続します。

### (16)ドライ・アウト

他の機器と本機を接続する際に使用し、インプット・ジャックから入力されたベースの信号のインピーダンスを低くして出力します。  
なお、チューナーをONにした状態でも弾いた音はミュートされずに出力されます。

### (17)AUXインプット

音源を再生する外部機器と接続する際に使用します。

### (18)ヘッドフォン・アウトプット

イヤホンやヘッドフォン用のアウトプットジャックです。  
(17) AUXインプットから入力された音をモニタリングしながら演奏することができます。

### (19)D.I. PRE EQ XLRアウトプット

Transit-Bは、D.I.アウトプットの前にトーン・コントロールを行うか、後に行うかを選択することができます。  
このXLRアウトプットは、ライブでPAのミキシング・コンソールに直接信号を送るために使用します。  
この場合、プリアンプ・コントロールのいずれかを変更したとしても、出力される音に影響はないため、ミキシングコンソールで独立したサウンドメイキングが可能になります。  
また、(1)アウトプット・レベルのコントロールは、ここから出力されるレベルに影響しません。

### (20)DI POST EQ XLRアウトプット

POST EQの設定は、プリアンプをライブで外部のパワーアンプに接続・録音する場合に役立ちます。  
演奏する際、手で設定したサウンドをそのままミキサーに送り、オーディエンスに聴かせたい場合は、こちらのXLRアウトプットを使用します。  
また、(1)アウトプット・レベルのコントロールは、ここから出力されるレベルに影響しません。

### (21)グランド・リフト・スイッチ

このスイッチは、本機と外部機器とを接続した際、グランド・ループより発生するハム・ノイズを取り除くのに使用します。

### (22)ライン・アウトプット

パワーアンプやエフェクト・リターンへ入力するためのライン・レベルのアンバランスアウトです。

### (23)インスト・アウトプット

プリアンプ、またはミキサーのチャンネル・インプットへ入力するためのインストゥルメンタル・レベルのアンバランスアウトです。ライン・アウトプットと比べて出力される音量は低くなります(約-11dB)。

### (24)DCインプット・ソケット

付属の9VDC電源を接続するために使用します。ソケットのセンターピンの極性はセンターマイナスです。  
**必ず同梱されたTrace Elliot®の電源を使用してください。**  
交換部品 #000908180

## 仕様

### 重量:

730g

### 寸法 (H×W×D) :

3.4cm×17.1cm×10.4cm

以下のノミナル測定は、特別な表記がない限り、コントロールは全て12時にて実施

### 定格入力レベル:

パッシブ=-1.41 dBV

アクティブ=4.60 dBV

### 入力最大レベル:

パッシブ=4.60 dBV

アクティブ=10.9 dBV

### 入力インピーダンス:

パッシブ=500k Ohms

アクティブ=44k Ohms

ノミナルDRY OUTレベル = 0.00のdBV

ノミナルINST OUTレベル = -10dBV

INST OUTインピーダンス = 1K Ohms

ノミナルLINE OUTレベル = 1.78dBV (+4 DBU)

LINE OUTインピーダンス = 1K Ohms

ノミナルDI PREレベル = 1.78dBV (+4 DBU)

ノミナルDI POSTレベル = 1.78dBV (+4 DBU)

### EQUALISATION:

BASS = +/- 15 dB @ 117 Hz; Q = 0.91

LO-MID = +/- 15 dB @ 279 Hz; Q = 0.89

MID = +/- 15 dB @ 664 Hz; Q = 0.88

HI-MID = +/- 15 dB @ 1.73 kHz; Q = 0.74

TREBLE = +/- 15 dB @ 4.95 kHz; Q = 0.73

### AUX IN レベル:

ノミナル = 1.78dBV (+4dBu)

AUX IN入力インピーダンス = 10k Ohms

### PHONES output レベル:

最小負荷インピーダンス = 4 Ohms

最小負荷時の最大出力 = 500mW (rms)

**COMPRESSION:** 333Hzでクロスオーバーする機能を持った2バンドコンプレッサー  
EQUALIZATIONセクションの前か後のどちらで有効にするか任意設定可能

**DRIVE:**真空管をエミュレートした独自のオーバードライブ回路  
BLENDが12時に設定されている場合、原音と歪んだ音が50%ずつミックスされた状態

**PRE-SHAPE:**Trace Elliot特有のEQカーブの設定

**電源（付属）:**900mA@9VDC（センターマイナス）

仕様は予告なしに変更されることがあります。



**Ippinkan Corporation**  
**Musical Instruments Division**

株式会社 逸品館

〒223-0052 神奈川県横浜市港北区綱島東6-8-20

Tel : 045-633-7530 Fax : 045-633-7531

E-mail : [ippinkan.mi@otoiawase.jp](mailto:ippinkan.mi@otoiawase.jp)

Web : <http://peavey.jp/>